

男女共同参画推進情報誌

創刊号

Mi★Rai

みらい

男女が共に生き生きと暮らせる社会づくりを目指して



鏡町「愛鏡祭」にて

特集

新市誕生を 記念して



- ★ス・テ・キな企業訪問
- ★女性の活用と企業の業績
- ★クロスワードパズルほか

鏡町で開催される、畳を投げて飛距離を競うこのゲームには毎年、男女関係なく大勢の参加申込みがあります。

かつて男も、女も「・・・のくせに」という言葉に縛られて、挑戦したくてもできないことがたくさんありました。

ちなみに今年の女性最高飛距離は6m58cmでした。

「男のくせに」「女のくせに」・・・全て畳とともに大空へ吹き飛ばして、「自分らしく」生きてゆきたいですね。

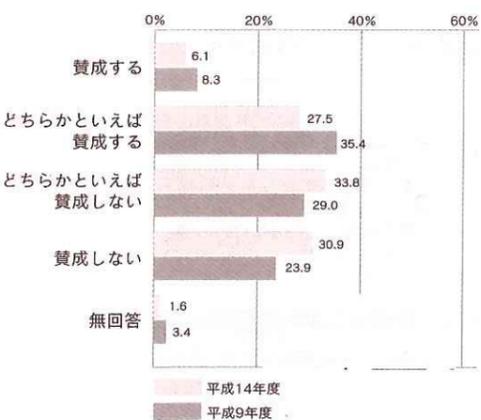
特集 新市誕生を記念して

旧八代市の
情報誌Mi☆Raiの
5年間を
ピックアップ
しました。

第5号 2003. 3. 1発行

変わる・変える・男と女

男女共同参画に関する市民意識調査より



男女の役割分担 男も女もなかよ
前回の調査に比べ、役割の固定化に反対と考えている人が十二ポイントも増え、六割を超えた。この五年間で男女の役割を固定する考え方を改めようという風潮の高まりがうかがえる。



第6号 2003. 9. 1発行

第4号 2002. 9. 1発行

事例でわかる「男女共同参画推進条例」

八代市は、すべての「ひと」男女が社会的、文化的に形成された性別の概念にとらわれず、自分らしく個性と能力を十分に発揮できるまちの実現をめざして、4月に八代市男女共同参画推進条例を施行しました。そこで条例の中身を事例によって具体的に紹介。
サア～！あなたも今日から共同参画のプロ！？

第2号 2001. 9. 1発行

座談会 ふだん着の男女共同参画をめざして!!

八代市在住の方に、男女共同参画に対して日頃の思いを本音で語っていただきました。

創刊号 2000. 8. 15発行

2000年新しい社会が動き出す みんなでつくりよう男女共生のまち

八代市では性別に関わりなく、誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、市民と行政がさまざまな取り組みを、これまでの主な活動をまとめてみました。

- 1990. 7 女性行政窓口設置
- 1991. 2 第一期 八代市女性問題懇話会設置
- 1993. 2 「八代市における女性問題行政への提言書」が作られる
- 1996. 1 九州で初めての男女共同参画宣言都市となる
- 1997. 8 「女性グループネットワーク八代」発足
- 1999. 10 「女性模擬議会」
- 2000. 1 「全国男女共同参画宣言都市サミット」

事例

最近、夫の暴力がひどくなり何かにつけて手を挙げようになりました。子どもも怯えて夫に懐こうとしません。何とか止めさせたのですが、下手に他人に相談できずに悩んでいます。

条例では

「第8条」性別による権利侵害の禁止
3 何人も、夫婦間を含まずすべての男女間において、個人の尊厳を踏みにじる身体的又は精神的な苦痛を与える暴力的行為を行ってならない。

八代市では、「苦情処理機関」が設置され相談を受けて付けています。

事例

☆ 自分の育ってきた生活環境では、今までの社会が当たり前だと思っていたので、「これはおかしいぞ」と思うことすらなかったというのが正直な感想です。
☆ もっと女性も自立すべきで、それに伴う責任に対して努力・学習も必要だろうと思います。社会ではっきり意見を言うには、男女に関係なく、自分の力をつけることが大切です。
☆ これからの若い人は家事の分担が出来ると思いますよ。私たちの年代では、やりたくても男がするものではないという時代でした。
(六十代男性)

「ひとり」

「悩んでいませんか？」
「相談窓口ができました」

男女共同参画推進条例に基づき「苦情処理機関」が設けられました。

そこで、4・6・7号で、専門委員の松下弘子さん(臨床心理士)、田中真由美さん(弁護士)、小西直樹さん(弁護士)にお話を伺いました。

男だから、女だからという理由で不利益を受けた場合は、広く相談を受け付け、しかるべき機関への紹介もします。

せっかく良い制度があるので、ぜひ積極的に利用して欲しいですね。

第3号 2002. 3. 1発行

いっそDEフェスタ2002

八代市では、男女共同参画都市宣言をした日を記念して、毎年いっそDEフェスタを開催しています。3回目を迎える今回は、桂文也さんの講演と中学生による討論会が行われました。辛口の文也さんの話に考えさせられ、自然体で素直な中学生の発言に感動した参加者も多かったようです。今の中学生がどのように考えているか、一部をご紹介します。



男に生まれて、女に生まれてどっちだったか？

♀女に生まれて良かった。男よりかわいがられるし、甘えられる。
♀どちらでも楽しいこと、嫌なことはあるので、どちらでも良い。女は経験済みなので次は男が良い。
♂男に生まれてよかった。楽しいけど、やっぱり男女いた方が楽しい。
♀今まで意識したことはないが、生まれてきた事に感謝している。
♂男で良かった。サッカーや野球ができる。女は化粧がめんどろ。男だから力仕事をさせられるおかげで筋肉がついた。

♀女に生まれて良かった。今の社会は女に厳しいが、それを乗り越えてすばらしい人間になれる。嫌なことは、先生が重い荷物を運ぶ時に男子に持たせるが、男女に限らず、力の強い人が持つように言って欲しい。

♀どちらでもこだわらない。学校の先生は女子に甘く、男子に厳しいのでイヤ。怒られ方が違う。
♂見たいテレビがある時、「お風呂はお姉ちゃん先に」と言ったら、母に「男が先に入らなばアカン」と言われ嫌だった。



座談会

ステップアップセミナーと私

ステップアップセミナーは、八代市が行っている女性のための人材育成講座です。全回受講し、修了者と認定された方は過去三年間で延べ四十八名となっています。その中から、たくさんの方々各種審議会等の委員に登用され、行政の各分野に市民の生の声を届けています。今年度の受講者の方にお集まりいただき、お話を伺いました。

第8号 2004. 9. 1発行

男女共同参画 お国事情

八代市在住の方にお話を伺いました。



ダニエル グロットさん
(英国)

日本に来て最初にびっくりしたことは、なぜか男同士、女同士で集まっていること。子どもたちも学校の休み時間、別々にゲームをしたり、話したりしていますね。

濱本ベルナデットさん
(フィリピン共和国)

日本に来て最初に驚いたのが

お母さんばかりが忙しな感じがしてびっくり。



第7号 2004. 3. 1発行

男女共同参画推進のための地区懇談会

女と男のみらい塾

寸劇で男女共同参画社会を考えようと毎年2～3校区で開催されている「みらい塾」。

例えばこんなことをやっているんです。

今年度の寸劇「気づき～はじめの一步」よりその一部をご紹介します。

トシ子

聡さん、エブロンなんかしてどうしたの？



さとし 聡(娘婿)

トシ子

友子はいい人と結婚してホント幸福者だこと！



トシ子

トシ子

隆！あーた、エブロンなんかして何ばしよと？

第9号 2005. 3. 1発行

混合名簿も考える

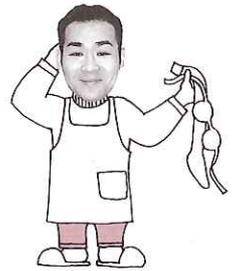
混合名簿とは、従来の男女別の名簿に対し、男女が一緒に表記してある名簿をいいます。

八代市内では、現在すべての小学校で使用されていますが、中学校で完全実施はまだ二校という状況です。

現状を知りたくて、二つの中学校の校長先生にお話を伺いました。

トシ子

女物の下着干すために大学までやったつもりはなかばってんね。隆も情けなかね、嫁さんの尻にしかれとつとじやなかるか…



たかし 隆(息子)

表紙に見る男女共同参画

創刊号

調理実習



第2号

男性保育



第3号

女と男のみらい塾



第4号

子育て学級



第5号

八代高専土木建築科



第6号

二見中人権集会



第7号

家族経営協定農家



第8号

子育てサークル



第9号

上棟式



ス・テ・キな企業訪問

これからの企業には、仕事と育児・介護とが両立できる取り組みが求められています。その結果、企業にも労働者にもメリットが得られるとしたら、とてもステキなことだと思いますか。

今回、市内の2つの企業に注目して訪問しました。

熊本電波株式会社

熊本電波株式会社は、松下グループ企業として昭和49年、田園風景豊かな鏡町に創立されました。

従業員数は約300名で、男女の比率は6対4、電子部品、主に半導体の生産を行っている。操業は24時間体制で、勤務形態は男女とも完全交替制となっています。

全国的にはまだまだ結婚出産時に退職せざるを得ない女性が多い中、産休後の育児休業取得率は100%、ほぼ全員が復職しているそうです。

多くの女性が共働きですが、子育て・介護等、家庭の事情に対して勤務時間を考慮する措置がとられる等、充実した福利厚生・良好な労働環境がうかがえます。

女性の職域拡大により、登用率・業務分担に男女格差はなく、本人の希望と昇格に必要な条件をクリアすれば、管理職への道も男女同等に開かれています。



しかしながら、現在管理職はすべて男性のみであり、転勤等の諸事情から、女性の希望者はほとんどいないとのこと、今後、女性管理職誕生を大いに期待したいものです。

年齢・性別に関わらず、一人ひとりの意欲が生かされ、活躍の場が十分保障される職場環境は、次世代に向けての企業レベルの高さが感じられるものでした。

ダスキン八代

ダスキン八代は、社長を筆頭に従業員の9割以上を女性が占めています。各家庭に商品を届ける人が女性主体なのはもちろんですが、女性管理職の割合も非常に高くこれは全国的にも珍しい事だそうです。

営業活動や、女性は苦手と思われがちな重い機材を担いでの害虫駆除など仕事内容に男女差は全く感じられません。

たくさん女性の女性に安心して働ける場を提供したいという社長の考えから男女の給料差はありません。家族手当等に加え、休業中の社員の仕事を他の社員が代行しながら、復帰を待つ体制が整っているのです。育児休業後の復職率も高いようです。

男性社員に、「女性の上司をどう思いますか？」と質問してみました。

「男女を意識せず、楽しくやっていますよ。」

「男女共に働きやすい職場です。」



経営者の、性別に関わらず社員一人ひとりの能力を適切に評価し、活かそうとする意識の高さが社員の活力を生み出しているように思いました。



女性の活用と企業の業績

★ 女性の活用が進んでいる企業は、企業の業績が良いというデータがあります。

(財)21世紀職業財団「企業の女性活用と経営業績との関係に関する調査」(平成15年)においては、女性の活用が進んでいる企業ほど企業の業績が良いという結論を出しています。

女性の活用状況		競争相手の企業と比較した自社の業績に関する評価(%)					5年前と比較した売上指数(備考2)
		良い	やや良い	ほぼ同じ	やや悪い	悪い	
女性の能力発揮促進の取組に関する自己評価	進んでいる	11.5	19.2	38.5	15.4	3.8	111.5
	ある程度進んでいる	12.0	19.4	33.1	19.4	12.0	112.9
	あまり進んでいない	4.6	15.8	36.7	27.0	13.3	106.8
	進んでいない	2.9	17.6	20.6	20.6	32.4	97.8
5年前と比較した女性管理職比率の変化	大幅に増えた	25.0	14.3	39.3	7.1	7.1	173.7
	やや増えた	12.4	15.5	31.8	25.6	10.1	110.9
	現状維持	3.8	18.7	35.7	22.1	16.2	102.6
	やや減った		20.0	40.0	25.0	15.0	93.1
	大幅に減った		16.7		50.0	33.3	83.5

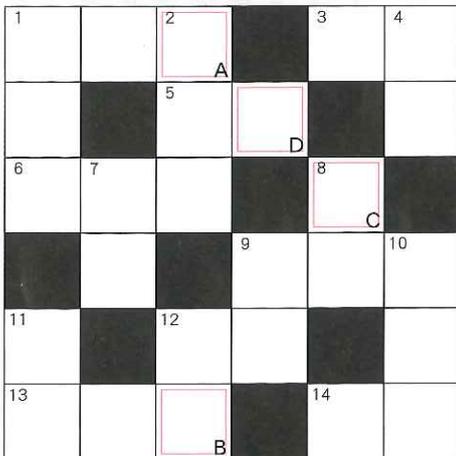
女性の能力発揮促進のための取組が進んでいると評価している企業ほど自社の業績に関する評価が高くなっています。

5年前と比較した女性管理職比率が大幅に増えた企業の売上指数は173.7であるのに対し、女性管理職比率が大幅に減った企業の売上指数は83.5で、2倍以上の差があります。

- (備考)
- 1 (財)21世紀職業財団「企業の女性活用と経営業績との関係に関する調査」(平成15年)より作成。
 - 2 売上指数:5年前の売上を100とした場合の現在の売上高。
 - 3 調査時期:平成15年1月~2月
 - 4 対象:3,347社
 - 5 回収率:13.6%

出典:「男女共同参画の形成に関する解説パンフレット」(内閣府・えがりてネットワーク 平成17年3月発行)

クロスワードパズル



キーワード (A) (B) (C) (D)

ヨコのカギ

1. 岩崎神社は〇〇〇の神様岩崎公を祭っている
3. 坂本八竜天文台で〇〇のクレーターをみたいな
5. パズルを〇〇のは難しい
6. 私と彼は〇〇〇相愛よ
9. 表紙で投げているのは何?
12. 秋には栗、みかん、〇〇などおいしい果物がたくさん
13. Mi★Rai第5号は〇〇〇意識調査を取り上げた
14. 2005年日本国際博覧会の愛称は? 〇〇・地球博

タテのカギ

1. Mi★Rai第3号の特集は〇〇〇 DEフェスタの中学生討論会だった
2. Mi★Rai第7号、寸劇の娘婿の名前は?
4. 八代は花生産も盛んで、今は〇〇などが出荷される
7. 八代海では、舟出〇〇が行われる
8. パソコンをすると〇〇が凝る
9. せんだん轟の〇〇は日本の〇〇百選に選ばれている
10. この情報誌の名前は?
11. 東陽町は〇〇工の里と呼ばれている
12. 私は〇〇が鋭い

編集後記

すてきな未来のために、これからもボランティアスタッフでがんばります。

相変わらずバタバタ

少子高齢化に寄与したいと思いつつ、気がつけば、孫を楽しみにするお年頃になっていました。

残念!

人として 母として 妻として 女として

我満喫

パソコンで原稿作成に挑戦! 思いどおりならず四苦八苦 五十の手習い? 気合だ!

「井の中の蛙」目指して、たくさんの人に採まれ日々奮闘中!でも、やせない!!

私の辞書には、ピンク・ひらひら・花柄はありません。こんな女性も、ありますか?

いつも締め切り間際にならないと原稿が仕上らない私、次回こそは早めに!

編集スタッフ

- 可徳陽子・亀田宏子
- 木村幸枝・古閑啓子
- 徳波敬子・前川祥子
- 増田真司

発行 866-8601 八代市松江城町1-25 八代市市民環境部人権啓発課男女共同参画推進室 TEL0965-32-2650